



岡田 光信
代表取締役社長兼 CEO
株式会社アストロスケールホールディングス

1973 年生まれ。兵庫県出身。東京大学農学部卒業。米国パデュー大学クラナート MBA 修了。

スペースデブリ（宇宙ごみ）の除去を含む軌道上サービスに世界で唯一専門として取り組む民間企業アストロスケールホールディングスの代表取締役社長兼 CEO。

2013 年の創業以来、5ヶ国でのグローバル展開、500 名以上のチーム、累計総額約 445 億円の資金調達を実施するまでに成長。世界初のスペースデブリの商業実証である、ELSA-d（エルサディー、End-of-Life Services by Astroscale - demonstration の略）は 2021 年から 2022 年にかけて打上げおよびスペースデブリの捕獲・除去に必要なコア技術など、様々な軌道上実証に成功。

宇宙業界における有識者として、国際宇宙航行連盟（IAF）名誉アンバサダー、The Space Generation Advisory Council（SGAC）アドバイザリーボード、英国王立航空協会フェロー（FRAeS）、インパクトスタートアップ協会理事等の職務を兼務。2021 年まで世界経済フォーラム（ダボス会議）の宇宙評議会共同議長を務めた。

創業以来、当社は数多くの受賞を誇り、例えば 2022 年には TIME 誌の「世界で最も影響力のある 100 社」選定、「日本スタートアップ大賞（内閣総理大臣賞）」や米国宇宙専門誌 Via Satellite による「Satellite Technology of the Year」などを受賞。そのほか、Space News 2020 リーダー・オブ・ザ・イヤー（Small/Medium Business 部門）、ネテックスプロ 2020 グランプリ、Forbes JAPAN「日本の起業家ランキング 2019 第 1 位」、世界経済フォーラム（ダボス会議）テクノロジーパイオニア 2017、等々が挙げられる。

大学卒業後大蔵省（現財務省）主計局に勤務、のちマッキンゼー・アンド・カンパニーにて経営コンサルティングに従事。その後 IT 会社ターボリナックス社をはじめ SUGAO PTE. LTD. 等、IT 業界で 10 年以上グローバル経営者として、日本、中国、インド、シンガポール等で活躍。著書に『愚直に、考え抜く。』（ダイヤモンド社）